



TOYO UNIVERSITY ALUMNI ASSOCIATION
一般社団法人 東洋大学校友会

第14号

岡山県支部だより

令和4年3月発行



東洋大学 校友会岡山県支部

検索

発行者 支部長 村上祐二 編集者 事務局長 藪木和久



一般社団法人 東洋大学校友会

岡山県支部 総会・女性会・忘年会

事務局長 藪木 和久 (昭和61年経営学部商学科卒)

7月に開催予定であった支部総会は、コロナ禍の影響から延期しておりましたが、この度、女性会・忘年会を兼ねて校友の八木先輩のお寺、蓮昌寺の施設をお借りして開催いたしました。

今回は、一般社団法人東洋大学校友会の神田雄一会長からZoomでご挨拶を頂戴するなど、新たな取り組みも出来、有意義な総会となりました。

引き続き開催した女性会・忘年会は、スクーリング形式の机配置とし、飲食時以外はマスク着用、飲み物は手酌ではありませんでしたが、女性会が企画した井上円了にまつわるクイズ



等で盛り上がり、松本加代子プロのピアノトリオ演奏に聞き惚れ、あっという間の楽しい時間を過ごすことが出来ました。

来年こそマスクを外して、総会・女性会・忘年会が開催できることを願って止みません。



県支部三役会



副支部長 前原 利光 (昭和57年工学部土木工学科卒)

令和3年4月24日(土)、校友会メンバーの経営する「町家紅茶店 凜香」において、県支部三役会を開催しました。構成メンバー6名の内、2名はzoomでの参加、加えてオブザーバー2名の参加も頂き、充実した会となりました。(オブザーバー2名は写真は遠慮されました)

この席で議論した結果、コロナ禍の現状を踏まえ、5月に予定していた役員会、並びに

7月に予定していた支部総会は延期とし、秋以降に感染状況を踏まえて、書面総会も視野に対応することとしました。

早くコロナ禍が収束し、みんなで一堂に会する機会を持てるようになることを願ってやみません。

 東洋大学 校友会 岡山県支部
応援する家族の会

会長 村上 清子

〒708-0871 岡山県津山市中島395-1
☎090-7370-7265
岡山県支部ブログ www.alumni-toyo.jp/branch/okayama

 株式会社 松建

専務取締役
宗藤 行範
(昭和57年 工学卒)

建築総合資材・住宅機器卸販売
〒708-0002 岡山県津山市上河原119
TEL(0868)23-1133代 FAX(0868)23-7090
E-mail: matsuken@hal.ne.jp

 岡山県加賀郡吉備中央町
機械製品の技術屋集団

(株) **カヨ**

代表取締役 小虎 修一

経営理念
機械製品ひとつひとつ丁寧に作り込む。

〒716-1122 岡山県加賀郡吉備中央町竹荘1629
<https://www.kayo21.jp>

第7代支部長に就任して・・・

支部長 村上 祐二 (昭和52年工学部土木工学科卒)

第7代支部長に就任して、早いもので一期目の3年を終えようとしております。諸活動を活発にするための数値目標として、会員数528名に対して会費納入者100名（現在約80名）・総会参加者50名（現在約30名）を目指しました。しかしながら、私の力不足と新型コロナウイルス感染症により活動に制限がかかり、目標は未達成の状況です。先の総会で、二期目の推薦を頂きましたので、引き続き頑張っ参ります。皆様どうぞよろしくお願いたします。

さて、私の住所地（津山市）は岡山市・倉敷市に次ぐ人口3番目の都市で県北に位置することもあり、津山市初の支部長だろうと思っておりました。そこで、歴代支部長を確認してみると、なんと第3代支部長は本市で「由緒ある妙願寺（*）」の住職「森 康正」様であることが判明しました。心をウキウキさせながら、現在後を継がれている方に「大先輩のお話を伺いたい」と思っていたところ、孫にあたる「森 尚美」様が会員「小阪俊二・昭和56年経済学部経済学科卒」と津山高校の同級生であることが分かりました。そして、アポ取りを彼にお願いし、ご祖父様のことをお伝えして「思い出話」を寄稿して頂くこととなりました。大先輩の人柄や活動を知る事により大学の歴史と伝統を再認識し、関係する方々との繋がりをより大きくすることが、東洋の輪を一層強固にするものと確信いたしております。



小阪俊二

森 尚美様

村上支部長



代表取締役 押田 光敏 (昭和52年土木工卒)

本社：〒707-0045 美作市下庄町920-2
TEL.0868-78-3138 FAX.0868-78-3139
岡山支店：〒701-1145 岡山市北区横井上1668-1
TEL.086-250-3240 FAX.086-250-3241
<https://www.oshida-kensetsu.com>



たまごかけごはんの店
岡山県美咲町

株式会社 美咲物産

常務取締役 小阪 俊二

美咲町DMO担当

〒709-3717 岡山県久米郡美咲町原田3111-2
TEL 0868-66-1123
FAX
E-mail osaka3461@pr5.harenet.ne.jp

国土交通省投資顧問業免許 第76号
宅地建物取引業免許 岡山県知事(8)3250号

株式会社 昂不動産

代表取締役 坂 手 信 一
(平成5年 経済卒)

不動産コンサルティングマスター
宅地建物取引士
住宅ローンアドバイザー
〒708-0053 岡山県津山市細工町27番地
(坂通り出雲大社南隣り)
TEL (0868) 25-0001
FAX (0868) 25-0002
E-mail subaru@adagio.ocn.ne.jp

寄稿「祖父の思い出」

妙願寺 森 尚美 様

はじめまして。東洋大学校友会の第3代岡山県支部長 森康正の孫です。私は残念ながら東洋大学の校友ではありませんが、村上支部長より支部便りへの投稿のお話を頂き、祖父が昭和42年から60年まで校友会の支部長をさせて頂いていたことを初めて知り驚きました。長い間世話になりました。祖父が93歳で亡くなってすでに26年経っていますので、祖父をご存じの方も殆どいらっしゃらないことでしょう。東洋大学校友会の話はよく聞いていましたが、まさか県支部長とは。昭和60年といえば84歳ですが、その頃はまだまだ元気に活動していたのでしょうか。校友会は楽しかったようで、いつもいそいそと出かけていたのを覚えています。



森 康正氏

祖父は津山市戸川町にある妙願寺の住職でしたが、随筆を地元の「津山朝日新聞」に度々投稿し、卒寿を迎える頃に新聞記事をまとめて知り合いの方々に配っていました。改めて記事を読み返して、東洋大学時代のことがわかりました。

大正10年から4年間教師免許を取るために東洋大学倫理教育学科へ。今は学科名も変わっていることでしょう。クラブ活動で児童文学の研究会に入り、他大学と連携しながら講座を開き、小川未明、鈴木三重吉、野口雨情などに講師を依頼、特に「シャボン玉」の詩で有名な野口雨情にはかわいがられお宅に遊びに行っていたと語っています。

また、福祉事業にも関心が深く、昭和3年には当時の町長小沼三郎氏らの協力で、妙願寺の境内にある太鼓楼に保育園「津山町済生会託児所」を開設。その後、保育園は移転して「津山保育園」となって今に至っています。祖父は子供が大好きでしたので、大学時代に学んだことを実現していったのでしょうか。

琵琶も談じ、お酒も大好き、芸達者な祖父でした。「東洋大学校友会岡山県支部だより」の投稿も自分で書きたかったことでしょうし、校友会が賑やかに開催されていると聞いたなら、是非参加し校友の皆様と酒を酌み交わして談笑したいと思ったことでしょう。祖父を思い出す機会を与えて下さり感謝申し上げます。

東洋大学校友会岡山県支部のますますのご発展を願っております。

妙願寺(*)出典:フリー百科事典「ウィキペディア」から抜粋

津山市戸川町にある浄土真宗本願寺派の寺院。通称は「鶴山御坊」。山号を「法雲山」といい、美作国の触頭を務めた。

1,603年、森忠政が美作全域を入封され、1,617年津山に妙願寺が落成された。妙願寺は藩主との縁を保ちながらも世襲により受け継がれた。

1,617年本願寺12代宗主准如上人より妙願寺2代紹向に「妙向尼画像」が贈られているが、「岡山県指定重要文化財」として保存されている。

 **つよしぎ産業株式会社**

取締役相談役 **土田美由紀**
(昭和63年度 観光学科卒)

■本 社
〒708-0883 津山市一方335-1
TEL (0868) 23-7831(代)
FAX (0868) 23-3619

 **LIQUOR SHOP TOHI**

土肥 祥 嗣 (昭和39年 社会学部卒)

〒708-0052 岡山県津山市田町13
TEL:0868-22-3065 FAX:0868-22-0885

森山建設株式会社

満足度いちばんへ 森山建設
 **Moriyama**
SINCE 1919

特殊工事業部 **前原利光**
(昭和57年 工学卒)

〒708-0801 岡山県津山市上横野4238
TEL:0868-27-0755 FAX:0868-27-0762
E-mail: info@100th-moriyama.com
HP http://100th-moriyama.com
Moriyama Construction, Co.Ltd

広い視野を持って地域に貢献したい



ダイヤ工業(株) 代表取締役
松尾 浩紀 (平成16年経営学部経営学科卒)

ダイヤ工業株式会社の松尾浩紀と申します。

弊社は岡山市南区で医療用品の開発製造販売を行っている会社です。私自身、父から会社を継ぎ三代目として色んな経験をさせて頂き大変感謝しています。

事業領域は全国の整骨院、クリニックへの医療用品販売が主軸となりますが、新型コロナウイルスの影響で患者さんの来院数が減少し、それに伴い弊社の主軸の売り上げも大きく下がりました。

このような状況ではありますが、社員と共に生き抜き、会社を存続させ、地域に貢献するということを改めて強く考える機会にもなりました。

この状況を変える為に、2020年から新たな戦略を立て、行動を起こしています。その一つが弊社における「健康」という領域の拡大です。以前までは腰や膝などに痛みを持った方に使っていただくサポーターやコルセットを提供していました。

当然今でも主力商品ですが、それに加えて痛みが出る前に予防をするという観点での製品開発を積極的に行っています。その中でも特に力を入れている製品がパワーアシストスーツです。労働市場や農業、介護現場において体の悩みを抱えながら仕事をされている方は多くいらっしゃいます。そういった方々がケガをする前に疲労を軽減し、健康を維持するためのお手伝いはできないかと開発に至りました。



宗教法人 **蓮昌寺**

代表役員

八木大慈

(昭和33年 哲学卒)

〒700-0825 岡山市北区田町1丁目4-12

ハウスぶどう生産直売

長船特産

瀬戸ジャイアンツ

校友会員に大サービス。

お問い合わせは FAX 0869 (24) 7024

瀬戸内市長船町磯上1624

ムック農園 代表 加戸康男

携帯 090-3749-3280 (昭和41年 経済卒)

「インフラを守り、地域を守る。」

鋼構造物・橋梁耐震工事
ジョイント工事
補習調査・診断

SANYO ROAD INDUSTRY
山陽ロード工業 株式会社

岡山県津山市下高倉西 1203-1

☎ 0868-22-6218 FAX 0868-22-1004

<http://www.sanyou-road.co.jp>

代表取締役 **秋田英次**

平成8年 経済学部卒

現在では作業姿勢に応じて様々なサポートスーツを開発しています。今まで弊社では取り組んでいなかった領域ですので、新たに市場を開拓していくことは簡単ではありませんが、使用された人たちの多くの喜びの声もいただき少しずつ手ごたえを感じています。

そういった自社での試みと並行して、他社とのコラボレーションも積極的に進めています。2021年には岡山の住宅メーカーである株式会社ミナモト建築工房と共に、暮らしの中で自然に鍛えて健康になる提案住宅「Chill Fitな暮らし」を作りました。これは従来のバリアフリーを進めていく住宅とは異なり、自宅で身体を動かす仕組みを積極的に取り入れ、いつでも体を動かし健康になれる環境になっています。今後は60代以降の方々に向けて、住むだけで日常生活における筋力を維持できる住宅も作っていきたいと思っています。

1社だけでできる事は限られています。広い視野を持ち自分たちに何ができるのかを考えた行動を行い、さらに一歩踏み出していきたいと考えています。

会員通信

白馬村

女性会・会長 青江 信子 (昭和51年文学部史学科卒)

中学3年の夏、父が白馬へ連れて行ってくれました。白馬大雪渓と雷鳥、白馬三山を写す八方池、唐松岳山頂で見たご来光、すべて大切な思い出です。また、途中下車して行った碌山美術館は素晴らしかったです。

大学に入って、サークルのスキー合宿は白馬寮を利用し、冬休みは友達と白馬村のペンションでアルバイトをしていました。



2017年1月、同級生6名と数十年ぶりに白馬へ行きました。大糸線の車窓から見える北アルプスの山々、仁科三湖は変わっていませんでした。八方尾根スキー場は外国のようになっていました。うさぎ平(標高1400m)からの眺めは最高でした。翌朝、白馬寮の辺りへ行ってみましたが、更地になっていて、その先は長野オリンピックジャンプ競技場でした。

その時泊まったプチ

ホテルロンドールのオーナー丸山幸彦さんは東洋大学の卒業生、学年も同じでした。偶然の出会いから、毎年白馬へ行くようになりました。

夏も冬も素晴らしい景色の白馬村が大好きです。心が洗われます。



岡山移住後は発達障害児の支援をしています



日本メディカルダイエット支援機構 理事長
小林 正人 (昭和53年法学部法律学科卒)

新潟県柏崎市から入学を機に上京してから44年後の平成29年4月に岡山市に移住しました。特定非営利活動法人(NPO法人)日本メディカルダイエット支援機構の理事長を務めていますが、当時の理事が岡山市の出身で、新たに介護施設を開設して私と家族の経験を活かしたいとの要望を受けて、妻と妻の妹、その両親ともに、岡山県の役に立ちたいという思いを抱いて640kmを移動してきました。

ところが、介護施設が介護予防施設、運動設備がある娯楽施設へとコンセプト変更になり、急に仕事がなくなりました。岡山で知っていたのは社会福祉法人旭川荘の仁木壯副理事長くらいで、私の叔父が日本社会事業大学の学長だった関係で、以前は厚生労働省の障害福祉課長であった仁木さんを訪ねました。そのときに発達障害について教えてもらい(例えばすべての子どもの10%が発達障害、発達障害の特性は生涯を通じて変わらない)、岡山で知り合った病院のリハビリ部長が発達障害児支援のNPO法人プロリハ(Pro Bono rehabilitation Services)を設立したので、旭川荘とつながりました。発達障害児支援施設を私が住んでいる岡山市東区瀬戸町に平成30年6月に開設して、私はNPO法人の監事になり、妻の妹は施設の児童指導員となりました。現在は3施設目を開設準備中です。

発達障害で大きな問題になっているのは学習障害であることを知り、プロリハと学習支援をしている団体を結びつけて、学習障害児のための学習塾(岡山市北区奉還町)を運営する一般社団法人ないろを設立しました。活動は山陽新聞で紹介されました。ここでも監事を務めています。

発達障害の勉強していく中で、発達障害がある人は社会的障壁によって生活や学習、仕事などに困難さを抱えることによって発達障害者・発達障害児になることを知りました。自分が率先して実施するのは、社会的障壁を取り除く活動

だと気づき、今は発達障害について理解して、それぞれの方ができる範囲で支援する発達障害サポーターの育成を目指して活動を始めています。この活動のモデルとしているのは、厚生労働省の認知症サポーターです。

発達障害サポーターは、心が通じる多くの方との連携によって達成できるものと考えています。校友会岡山県支部に加入させてもらったことを感謝して、今後とも応援をしていただけることを願っております。



株式会社 小原産業
OHARA SANGYO CO. LTD.

常務取締役 **藪木和久**
(昭和61年 商学部卒)

〒708-8512 岡山県津山市川崎中河原1979-1
☎(0868) 26-2131 / ☎(0868) 26-8165
E-mail : kkohara@hal.ne.jp

株式会社 小原農場
OHARA NOUJYO CO. LTD.

代表取締役社長 **藪木和久**
(昭和61年 商学部卒)

〒708-8512 岡山県津山市川崎中河原1979-1
☎(0868) 26-2131 / ☎(0868) 26-8165
E-mail : ohara.syouji@gmail.com

広告募集

校友会の活動に協賛をお願いします

校友会岡山県支部春・秋のゴルフコンペ

山根 健智 (昭和54年経営学部商学科卒)



令和3年4月25日(日)
御津カントリークラブ

半年ぶりのコンペに12名の参加をいただき、ワイワイと楽しく、時には真剣に緊張感いっぱいプレイすることができました。

春の晴天の中絶好のゴルフ日和で、優勝は最高齢の万代さんでした。ネット70.2、グロス76のナイススコアで、多分今までの校友会コンペ最高スコアだと思います。



令和3年11月28日(日)
久米カントリークラブ

晴天の11月28日(日)、県北の津山市にある久米カントリークラブにおいて、半年ぶりのゴルフコンペを開催しました。当日は9名の参加をいただき、晴天のもと和気あいあいと、お互い声を掛け合いながらの楽しい一日となりました。

今後も会員相互の親睦を深めるため、年2回の開催を続けていきたいと思っています。

会費納入のお願い

校友会の活動は、会員の皆様からの「校友会費」によって運営されています。
校友会活動を継続していくために会費納入にご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。
会費は、以下の3種類となります。

年会費 / 3,000円 (毎年納入していただく会費)

終身会費 / 50,000円 (1度納めると生涯有効の会費)

新卒者納入会費 / 20,000円

(新卒または修了後1ヶ年以内に納入すると10年有効の会費)



◎ **編集後記** 昨年末で収束に向かうようにみえた新型コロナウイルス感染症は、オミクロン株として第6波となり猛威を振るっています。そうした中本学は、まず箱根駅伝でまさかのシード落ちから持ち直して終わってみれば「粘り強く4位」で鉄紺の証明。大相撲「御嶽海関」優勝して大関昇進、オマケで結婚報告がありました。続いて選抜甲子園に久しぶり「付属姫路高校」の出場決定です。さらには、パリ五輪MGCの出場権を獲得した「佐藤早也伽」さん。初出場の全国大学混合駅伝では「男女で微笑ましく6位入賞」、今後女子の拠点か川越になれば、選手層が厚くなること間違いなしです。幸先のよいスタートと言えます。本年度の入試志願者数については、共通テストで昨年比37%増(2月3日現在)ですが、一般入試では減少気味で最終結果が待たれるところです。さて今年もここで緩めることなく、校友会活動をより活発にして大学の興隆に少しでも役立つよう努めて参りましょう。

